

令和6年度名張市総合防災訓練の概要（案）について

1. 目的

令和6年能登半島地震など、近年頻発する大規模災害における教訓を生かすとともに、南海トラフ地震の発生に備え、市全体の防災意識の高揚と防災諸活動の習熟を図るため、名張市総合防災訓練を実施します。

2. 実施日時

令和6年11月16日（土）午前9時～正午

3. 実施場所

名張市防災センター防災研修室、各市民センター、各小中学校、名張市立病院、名張市消防本部等

4. 災害想定

◎訓練開始時の想定

11月14日の朝、南海トラフの西側（足摺岬沖）でマグニチュード8.0の大規模な地震が発生し、南海トラフ臨時情報「巨大地震警戒」が発令され、巨大地震に対して警戒中のところ、同月16日午前9時に三重県を含む南海トラフの東側を震源とする地震が発生し、市内の大部分で震度6弱を観測したという想定で訓練を開始します。

◎各地域における訓練の想定

地域の実情に応じて、上記の想定又は別途用意する風水害の想定に基づいた訓練を実施します。

5. 訓練内容

<市災害対策本部による訓練>

◎市災害対策本部設置・運営訓練

◎消防本部との合同訓練

◎通信訓練

訓練内容については今後、調整を行う予定です。

<市各所管における訓練>

◎都市整備部、名張市上下水道部、名張市立病院、名張市消防本部

訓練内容については今後、調整を行う予定です。

<各地域づくり組織における訓練>

◎必須訓練実施内容

- ・安否確認及び市災害対策本部への安否報告訓練
- ・地域災害対策本部の設置及び運営訓練（通信訓練を含みます。）
- ・防災行政無線取扱訓練及び特設公衆電話開設訓練

◎地域の実情に合わせた訓練内容

- ・避難所開設及び運営訓練
避難所開設のほか、地域をまたいだ避難者の受入れ、要配慮者対策、ペット対策、外国人避難者の受入れ等
- ・重量物からの救助訓練（各種救助器材の取扱訓練、器材を使用した救助訓練）
- ・小中学校との合同訓練（児童及び生徒の避難所開設・運営訓練等への参加）
- ・消防団との合同訓練
- ・上下水道部との応急給水活動訓練
- ・自衛隊による訓練参画
- ・三重県被災建築物応急危険度判定士による指定避難所の危険度判定
- ・災害協定事業者との協働

※各地域における訓練計画の進捗状況に関しては、8月に中間報告を、10月下旬に確定報告を受けます。

6. 検証

各地域での訓練の実施内容の把握に努め、検証結果を地域へ提供します。

また、訓練に参加した職員に対してアンケート調査を実施し、今後の防災施策へ反映します。

7. その他の訓練

令和6年度名張市総合防災訓練の一環として、年度を通じて次の訓練などを実施します。

(1) ペット同行避難訓練

（三重県獣医師会伊賀支部、三重県動物愛護推進センターとの連携）

(2) 福祉避難所開設及び運営訓練

(3) 三重県防災航空隊との訓練